

HK Foreign Direct Investment

香港リワード！

香港には、世界トップクラスの会議施設、多数のホテル、魅力的な観光スポットが集まり、活気に満ちた文化があります。香港でのイベントは、参加すること自体がリワード(特典)と言えるでしょう。香港政府観光局は、イベント参加者にとって香港での滞在が最高のものになるようさまざまな取り組みを行っています。

香港では2015年、MICE(会議、報奨・研修旅行、国際会議、展示会)による宿泊を伴う渡航者数が170万人以上に上りました。香港政府観光局(HKTB)は業界パートナーと連携し、MICE参加者が香港での滞在をより満喫できるよう取り組んでいます。

「香港は世界中のビジネストラベラーからビジネスで最も訪問したい都市に選ばれており、去年は国際的な賞もいくつか受賞しています。『香港リワード！キャンペーン2016/2017』は、支援者の方々に対する我々の感謝の気持ちです。」香港政府観光局MICE&クルーズ事業部のゼネラルマネージャー Kenneth Wong 氏はこのように述べました。

「5月のキャンペーン開始以降、業界パートナー及び参加者の双方から好意的なご意見を頂いており、登録者数も増えています。これはMICE誘致における香港の優位性向上に対する取り組みが成果を挙げていることを示しています。」

「香港リワード！」は、予算の範囲内でイベントを最大限楽しめる企画の立案をお手伝いするものです。団体の人数が多いほどMICEの特典も魅力的になり、香港での滞在をより楽しんでいただけます。

到着した時点から来訪者を手厚く歓待

「香港リワード！」では、電子看板や歓迎の記念品、VIPには集団でのお出迎えなどで、世界最優秀空港賞を獲得した香港国際空港に到着した時点からMICE参加者を温かく迎えます。

緊張を解し、リラックス

提携ホテルは高級ホテルからビジネス向きのホテル、格安ホテルまで40以上に上り、市内各所の会議会場へのアクセス性に優れたロケーションに立地しています。50人以上の団体様で海外から訪問し2連泊以上される場合、無料カクテルレセプションのサービスがあります。翌日のお仕事の前に、MICE参加者はゆったりとくつろげます。

カンフーで英気を養う

「カンフー」とは、武術だけに限らず、その道を究めるために訓練を積むことをいいます。香港のカルチャーシーンではさまざまなパフォーマンスを堪能できます。どれも習得するには長時間に及ぶ厳しい訓練が求められるものばかりです。海外からお越しの100人以上の団体様には、伝統的な獅子舞、武術、変面などのカンフーをお楽しみいただけます。イベント前に英気を養うのに最適です。

世界トップクラスの観光スポットでの特典

「香港リワード！」では、ランタオ島やビクトリアピーク周辺の香港が誇る人気の観光スポットで、さまざまな特典を提供します。

香港ディズニーランドとオーシャンパークのいずれも、MICE参加者限定の特典を用意しています。テーマにあった記念品や、テーマパークの人気キャラクターとのウェルカムセッションなど、ビジネスイベントに彩りと楽しさを加えます。これらのテーマパークで1日過ごせば、グループの絆は一層深まるでしょう。

高所からの眺めを楽しみたい場合は、昂坪360 (Ngong Ping 360)、スカイ100香港展望デッキ、ビクトリアピークのマダムタッソー蠟人形館は外せません。

また、ディスカバリーベイや、香港を代表する2つの水上レストラン(ハーバークルーズ)「バウヒニア」と「ジャンボ・キングダム」でも特典と割引を提供しています。乗客の皆様は過去にタイムスリップした気分になり、ゆったりと流れる時間のなかで香港を満喫していただけます。

出発前のショッピング

イベント終了までさまざまな特典を味わった後、最後にHKD2,000相当のクーポンを使用し空港でショッピングと食事をお楽しみいただけます。香港国際空港には400を超える国際的な高級ブランドが揃っており、さまざまなブランド品が免税価格で購入できます。世界中を見回しても、ショップと飲食店がこれほど充実している空港は少ないでしょう。

「香港リワード！」のウェブサイト(www.mehongkong.com)で最新の特典をご確認いただくか、ご不明な点がありましたらメール(mehk@hktb.com)でお問い合わせください。上記の特典は2017年3月31日まで有効です。



国際イベント・スケジュール

9月6日、香港

German Community Networking Reception

本ネットワーキングイベントは、香港の発展に貢献するドイツ企業に感謝の意を表すために開催されます。

主催: 香港投資推進局(インベスト香港)

9月9日、香港

AmCham HK 2016 China Conference

本カンファレンスに参加することで、現在中国で起きている経済の変化と、関連する旬なトピックについて知見を得られるほか、世界有数の多国籍企業約20社のアジア太平洋地域CEOや、中国に関する専門家と意見を交わし、中国でビジネスを展開する上でのベストプラクティスについて学ぶことができます。イベントは半日をかけて行い、2本の基調講演と4本のパネルディスカッションを実施するほか、各社上級幹部とネットワーキングする機会も十分に提供します。

場所: Four Seasons Hotel Hong Kong

主催: 在香港アメリカ商工会議所

amcham.org.hk/events/signature-events/china-conference

9月13～14日、香港

Capital Markets Blockchain 2016

本カンファレンスは、スタートアップや起業家、金融機関、規制当局、投資家などが参加し、資本市場へのブロックチェーンの適用とその実用性について議論を交わします。

場所: Marco Polo Hong Kong Hotel

主催: EuromoneyAsia

euromoneyseminars.com/details/9061/capital-markets-blockchains-2016/details.html

9月20日、香港

接客サービス・旅行産業分野 交流会

本ネットワーキングレセプションは、香港の発展に貢献している接客サービス・旅行産業分野の企業に対し、感謝の意を表すために開催されます。

主催: 香港投資推進局(インベスト香港)

9月20日、香港

The Hong Kong Institute of Bankers (HKIB) Annual Banking Conference 2016

本カンファレンスでは、香港がリソース、インフラ、人材面の整備を進め、技術開発、地域投資、マクロ経済動向に伴う機会の恩恵を十分に受けるための方法について議論します。

場所: Hong Kong Convention and Exhibition Centre

主催: The Hong Kong Institute of Bankers

plus-concepts.com/hkib2016



9月22～23日、香港

APAC Innovation Summit 2016: Smart City

APAC イノベーションサミットは、香港サイエンスパークによる主要イベントであり、業界のリーダーが一堂に会し、テクノロジーや市場動向について示唆に富む意見を交わす機会を提供します。過去11年の成功を受け、本イベントは大きな注目を集めるようになり、大学や研究機関、産業界、政府部門、投資家など、香港だけでなく世界中のステークホルダーが参加しています。

場所: Hong Kong Science and Technology Park

主催: Hong Kong Science and Technology Parks Corporation

apacinnosummit.net

10月3～7日、香港

Walk21HK CityTech (Startup) Awards

同カンファレンスは、歩行に関する革新的で優れた技術のアイデアを表彰します。携帯電話やタブレット、ウェアラブルガジェットに搭載するアプリや、新たな歩行習慣を促す技術などが対象になります。CityTech 賞は、「歩きやすさを実現するイノベーションとアイデア」をテーマとしたコンテストです。

場所: Hong Kong Convention and Exhibition Centre

主催: Civic Exchange

walk21hk.com/news/detail.html?category_id=32&member_id=15

10月28日、名古屋

香港B2Cビジネスセミナー

香港という選択肢～最新消費者トレンドとビジネス展開の秘訣を探る～

本セミナーでは、「香港における企業と消費者間の商取引」に関する投資環境とビジネスチャンスについて、消費財、食品配達サービス、パーソナルケアサービスを中心に最新情報を紹介します。各講演者は、香港、中国、アジアにおけるビジネスについて、事例を交えて実践的なアドバイスと将来の展望を語ります。

場所: 名古屋マリオットアソシアホテル

主催: 香港投資推進局 (インベスト香港)

11月3～5日、香港

15th Asia-Pacific Conference of German Business

本イベントは、アジア太平洋地域最大級のネットワーキングイベントであり、政界やビジネス界のリーダーらが参加します。

場所: Hong Kong Convention and Exhibition Centre

主催: German Industry and Commerce in Hong Kong (AHK Hong Kong)

hongkong.ahk.de

11月10日、香港

日本コミュニティ交流会

本ネットワーキングイベントは、香港の発展に貢献する日系企業に感謝の意を表すために開催されます。

主催: 香港投資推進局(インベスト香港)

■ **インベスト香港主催行事**

詳細については、www1.investhk.gov.hk/events をご覧ください。



特集： 一帯一路

香港、「一帯一路」弁公室を設置

梁振英(CY Leung)行政長官は年初の施政方針演説で、香港が一帯一路構想に参画していくうえで戦略と政策を立案する、行政長官主宰の運営委員会を設立すると発表しました。また、我が国の一帯一路開発戦略が香港にもたらす機会を活かすために、関連業務を執り行う一帯一路弁公室も設置されます。

梁行政長官は次のように述べました。「我が国における最も開かれた都市として、香港は「一国、二制度」の二重の利点を最大限に活かし、一帯一路がもたらす歴史的な機会を掴むことにより、香港の社会的・経済的発展の促進および競争力の強化を果たすことができます。一帯一路戦略は、次の5つの柱で構成されています。政策協力の深化、インフラ設備の接続性強化、スムーズな貿易と投資の促進、金融統合の深化、人と人との絆の構築。さまざまな政府部局が作業に当たります。」

「一帯一路」弁公室長には蔡瑩璧(Yvonne Choi)が2016年8月1日から2017年6月30日までの任期で選任されました。

香港で開催された一帯一路サミットで、張徳江(Zhang Dejiang)全国人民代表大会常務委員会委員長は、香港のサービス分野について次のように述べました。「会計、法律、コンサルティング、観光、インフラ整備、工学設計などの分野において、香港は一帯一路ルート沿線諸国にさまざまなサービスを提供することができます。」張委員長はさらに、香港が包括的なサービスプラットフォームの構築に積極的な役割を果たせるよう、中央政府も支援すると述べました。

一帯一路構想の取り組みが本格化するにつれ、人民元はさらに広範囲で受け入れられ、使用されるようになります。そうなれば、世界最大のオフショア人民元センターであり、成熟した人民元決済システムを有する香港にとっても数多くの機会が創出されます。香港の強みを生かし、資本移動の円滑化、人民元の国際化推進、一帯一路関連の投資・資金調達プラットフォームの整備において重要な役割を果たします。

金融・専門サービス以外でも、とりわけ香港との経済的・文化的つながりが深い東南アジア地域において、香港には貿易と商業の面で多大な貢献が期待されます。香港はASEANとの自由貿易協定(FTA)交渉で大詰めを迎えています。年内決着が期待されるFTAの締結が実現すれば、香港とASEAN加盟10カ国との間でモノとサービス、投資の流れが拡大します。地域内の都市の間で経済的なつながりがさらに強まり、成長が促進され、ビジネスの展望が広がるでしょう。



注目の分野:教育

地域の教育ハブとしての香港

多くの一流大学と、アジアの都市で最も多くのインターナショナルスクール(幼稚園から中等教育学校まで)が集まる香港は、地域の教育ハブとなるための体制が整っています

2016/17年度の政府の教育予算は840億香港ドルに上り、政府の支出全体の17%を占めます。

香港には51のインターナショナルスクールがあり、初等教育学校と中等教育学校を合わせて約41,100名の児童生徒を受け入れています。これらの学校には30カ国以上の生徒が在籍し、英国式、米国式、オーストラリア式、日本式、シンガポール式、フランス式、ドイツ式、韓国式、カナダ式、国際バカロレア(IB)式を含む10以上のカリキュラムに対応しています。

需要に対応するため、2007年以降7つの未開発地域(グリーンフィールド)と、廃校となった7つの学校敷地をインターナショナルスクールの整備にあてました。

香港投資推進局(インベスト香港)は、香港での開校を検討中の国際教育機関に対し積極的にアドバイスと支援を行ってきました。グローバル本部を香港に置くノード・アングリア(英国)、今年8月香港に開校するブリティッシュ・カウンシル初のインターナショナルプリスクール(英国)、アートとデザインの学士・修士課程を幅広く提供するサヴァンナ芸術工科大学(米国)、グローバル化の推進とアジアにおける影響力拡大を狙った戦略計画の一環として2013年7月にエグゼクティブMBAプログラムをシンガポールから香港に移転したシカゴ大学ブースビジネススクール(米国)などがその例です。後に挙げた2校については、先般中国本土からも生徒を受け入れることが認められました。

最近の例では、2016年6月にマサチューセッツ工科大学(MIT)イノベーションノードが香港に開設されました。同施設は、香港や近隣の珠江デルタ地域における高度な製造能力などの固有のリソースとMITコミュニティの連携を目指したコラボレーションスペースです。世界的に有名なカロリンスカ研究所の海外研究拠点もここ香港に開設される予定です。

Times Higher Educationによる2015-16年の世界大学ランキングでは、香港大学が44位、香港科技大学が59位にランクインしました。

また、Times Higher Educationによる2016年の創立50年未満の大学トップ150では、香港科技大学が3位、香港城市大学が20位、香港理工大学が27位にランクインしました。

中国本土および海外の学生から見た香港の魅力

- 学問の自由および国際的かつ自由な学習環境
- 大学が提供するインターンシップと継続教育の豊富な機会
- 評価が高く、国際的にも認知された各種資格
- 国際的な視野と就職機会
- 学生の見聞を広める活気に満ちた多文化環境
- (中国本土の学生にとっては)地理的にも文化的にも近く好ましい環境

連絡先: Philip Kung フィリップ・クン / ビジネス・専門サービス部 部長
Tel: (852) 3107 1091 / Email: pkung@investhk.gov.hk



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

進出事例

“香港をアジアのフィンテックハブとして強化する事を香港政府が推進している今、当社のようなフィンテック企業が香港に拠点を設けるのはまさしく最適なタイミングだといえます。”

NTT DATA Hong Kong Limited
グローバルセールス・マーケティング
ヴァイスプレジデント
Tim Sparrow 氏

香港 - NTTデータのグローバル決済戦略拠点

NTT データは、世界有数の IT サービスプロバイダーで、世界 40 カ国以上で事業展開しています。この度、世界中の加盟店に決済ビジネスを提供するためのグローバル決済拠点を香港に設置しました

NTT DATA Hong Kong Limited (以下、NTTデータ(香港))は、2015 年に設立されました。同社は、グローバルビジネスを展開する加盟店に、1 つのプラットフォームで世界中の取引先との決済を受け入れ、150 種類以上の通貨でその管理ができるサービスを提供しています。

NTT データは、グローバル決済サービスの拠点設置にあたり各都市の検討を重ね、最終的に香港を選びました。香港は、世界最大の電子商取引市場である中国本土に隣接しています。また、同社が長年ビジネスを展開してきたアジアの中心に位置し、この度 NTT データが目的とする海外、特段アジア各国の現地に特化した決済手段へのアクセスにも優れています。このような香港特性は NTT データの競争優位性を高め、業界専門知識と現地知見を決済パートナーに求めるようなグローバル加盟店にも大きな価値をもたらします。

決済サービスの対象地域を日本国外へ拡大

香港には、小売、旅行、デジタルサービス分野の多くの企業の地域統括部門があり、NTT データはそれら顧客に寄り添ったサービスを提供することができます。「香港は国際ビジネスと金融の拠点です。強靱な経済力と開放的な市場を持ち、各国へのアクセスも容易です。整備された法制度と優れたインフラ、多言語対応可能な優秀な労働力といった、決済業界の発展にとっていずれも重要な要素が揃っています」と NTT データ(香港)グローバルセールス・マーケティング、ヴァイスプレジデントの Tim Sparrow 氏は述べました。

「香港をアジアのフィンテックハブとして強化する事を香港政府が推進している今、当社のようなフィンテック企業が香港に拠点を設けるのはまさしく最適なタイミングだといえます。」と同氏は付け加えました。

Sparrow 氏は、同地域における電子商取引の成長に、大きなビジネスチャンスを見据えました。中国本土と香港の消費者によるグローバル電子商取引サイトでの購買は、益々伸びています。中国とアジア地域で売り上げを伸ばしたいグローバル加盟店は、アジアの複雑でダイナミックな電子商取引市場に取り組まねばなりません。NTTデータはその取り組みを全面的にサポートします。



NTT データ(香港)では、20 名のスタッフですべての必要なビジネス機能を担っています。「小さなチームでスタートしましたが、東京本社の強力なサポートを得ています。イノベーションの余地を持ちつつ、東京本社からのリソースも活用できるというユニークな体制になっています。」と Sparrow 氏は述べました。

「インベスト香港からは、当社の香港での知名度の向上や香港で急増するフィンテック関連イベントへの当社の関わりなどに強力な支援を頂きました。当社はインベスト香港と共生関係にありますが、これからは本事業が香港に更に多くの有能な人材を引き付けることで、香港と Win-Win の関係になります。」と Sparrow 氏は力強く述べました。

NTT DATA Hong Kong Limited

- 30 年以上にわたり日本の決済サービス業界をリードしてきた NTT データの子会社として 2015 年に設立
- 加盟店が現地及び国際取引の決済と管理を複数通貨で行うことをサポートする、国際決済サービスを提供

hk.nttdata.com



インベスト香港顧客紹介

日本

1969年に北海道旭川市でラーメン店として創業して以来、**梅光軒**は40年間創業当時のレシピを守り抜いてきました。「世界にラーメンを」をモットーに、Ocean Food Service, Incは梅光軒の伝統の味を世界に広めるべく香港での成功を皮切りに積極的な海外展開を図っています。

梅光軒はハイサンプレイスにオープンした1号店に続き、2月には香港国際空港、7月にはイオンスタイル コーンヒル(康怡)にも出店しています。品質にこだわり、材料は日本から輸入しています。Ocean Food Service, Incは近い将来、中国本土とマカオでの店舗展開を目指しています。

産業部門: 飲食

Baikohken.com

YCP Dining Hong Kong Limited (YCP)は2016年2月に香港で設立され、2016年6月に灣仔(ワンチャイ)で最初のレストランチェーンとなる「**哲平食堂**」を立ち上げました。山下哲平氏は九州で10年間日本食の修業を積んだ後、シンガポールで哲平レストランを出店し、本格的な日本食を海外に発信しています。哲平レストランは2010年にリニューアルし、より手頃な価格で日本食を楽しめる哲平食堂に生まれ変わりました。YCPは、本格的な日本食を手頃な価格で提供するという新しいコンセプトを携え、香港での事業展開に乗り出しています。

灣仔にオープンした哲平食堂1号店の成功を受け、同社は2店舗目の出展計画を進めるとともに、近い将来また新たな日本食のコンセプトを香港に紹介することも視野に入れています。

産業部門: 飲食

facebook.com/teppeihk/

